

News Release

各位

2018年4月10日
株式会社日立国際電気
日立建機株式会社

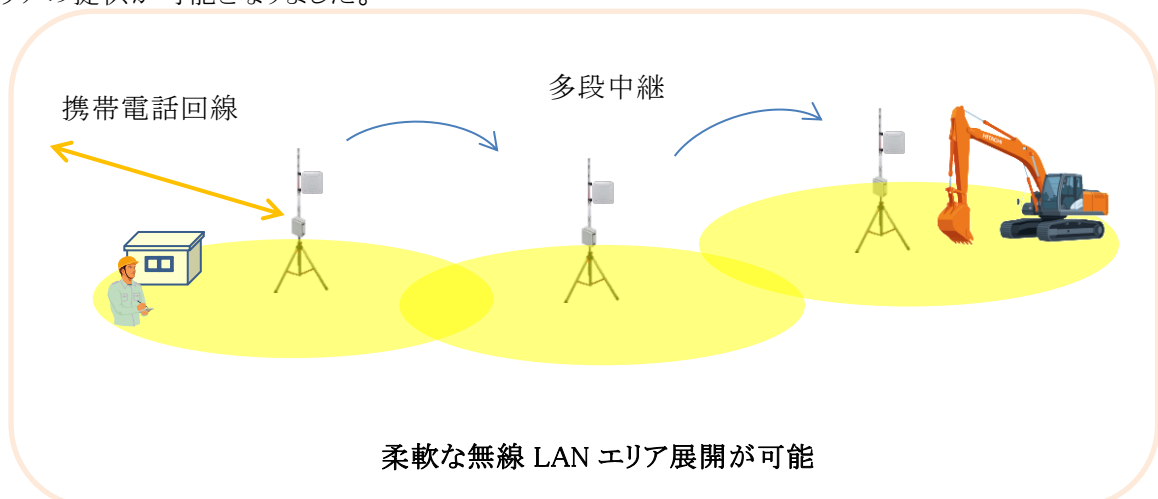
IoTの通信環境改善ソリューションの実証実験を実施 ～中継無線装置を利用したソリューションの提供～

株式会社日立国際電気(執行役社長 佐久間 嘉一郎/以下、日立国際電気)および日立建機株式会社(本社:東京都台東区、執行役社長:平野 耕太郎/以下、日立建機)は、IoTの通信環境改善ソリューションの実証実験を実施し、通信環境の改善に成功しました。これにより、IoTで課題となる通信環境が確保しづらい環境においても、通信環境を提供することが可能になります。

今回の実証実験では、ICT施工へ積極的に取り組まれている株式会社大林組(代表取締役社長 蓮輪 賢治/以下、大林組)および株式会社正治組(代表取締役 正治 恵/以下、正治組)のご協力のもと、携帯電話の電波状況が良くない地域の工事現場でもICTが活用できることを検証しました。建設業界は労働者の高齢化による人手不足の課題に向けてICTの活用が期待されています。日立国際電気は、無線通信機器の提供を通じて、日立建機が進めるICT・IoTソリューション「Solution Linkage」の提供に協力し、お客さまの生産性向上に寄与します。

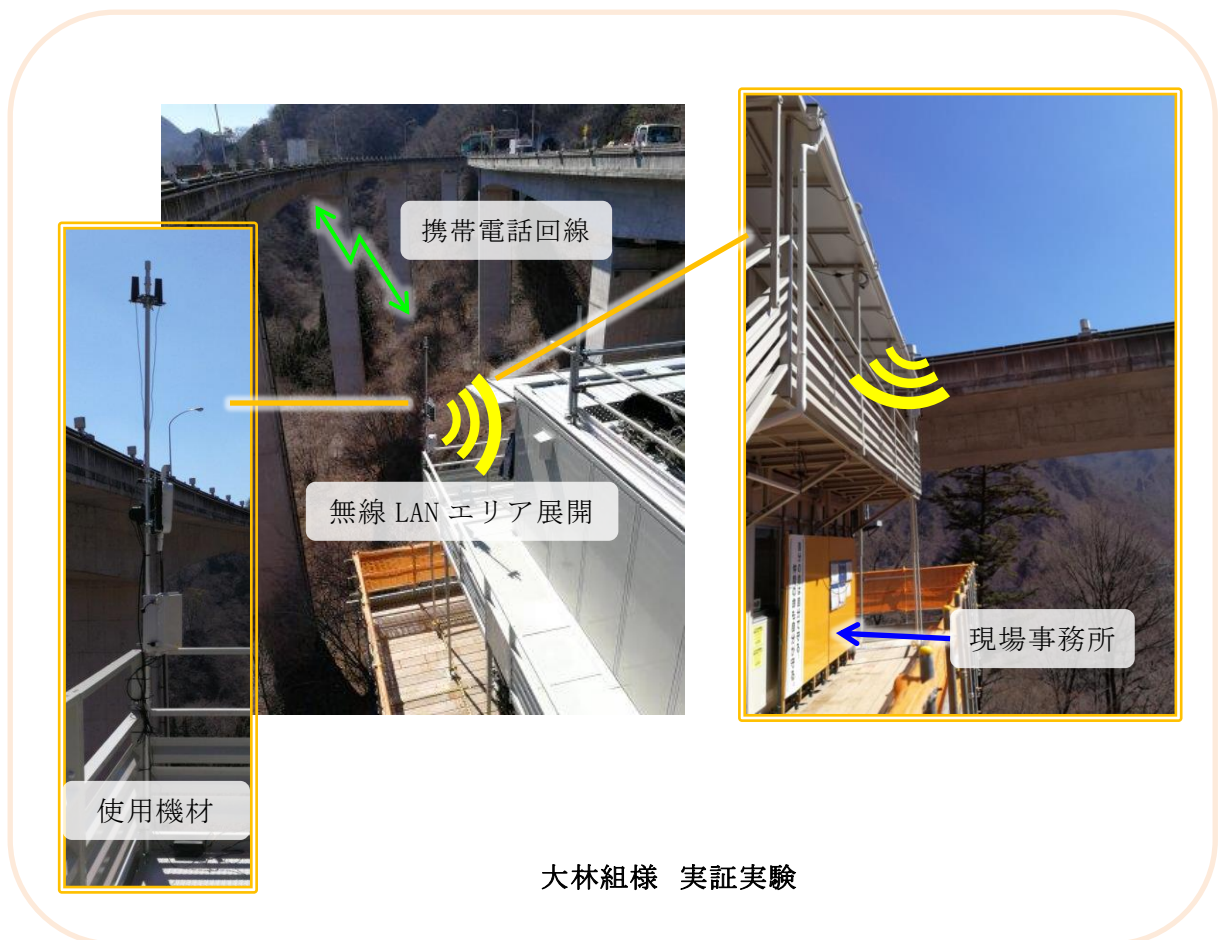
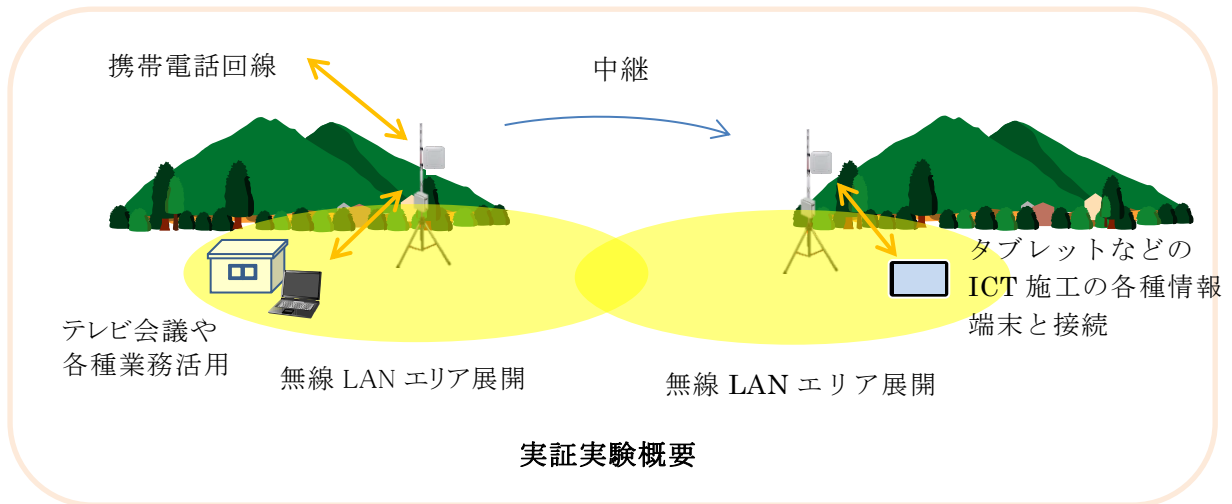
■実証実験に使用した機材の概要

通信環境改善ソリューションでは、お客さまに対して、ICT建機、ICT施工・管理ツールおよび現場間コミュニケーションツールを利用する際に必要となるインターネット接続可能な無線LANエリアを提供しました。無線LAN通信拡張を無線接続で行うことにより、有線LANケーブル敷設場所や設置作業の削減が可能となり、お客さまの使用環境や現場の地形に合わせた柔軟な機器設置や無線LANエリアの提供が可能となりました。



■ 実証実験概要

本実験ではインターネット接続回線として携帯電話回線を利用し、携帯電話の電波が届く場所から中継をすることで通信環境が良くない場所においても無線 LAN 経由でのインターネット接続が可能であることを確認しました。これに伴い、ICT 施工・管理で利用するクラウド接続が必要な各種情報端末を現場で使用できるようになることで、業務効率改善やテレビ会議システムなどが利用可能となり、離れた現場を行き来する移動時間の短縮やコミュニケーション頻度向上が期待されます。



■今後の展開

日立国際電気は、本ソリューションではインターネット接続環境と柔軟な無線 LAN エリア提供を行えるソリューションとして、製品化を行い、土木・農業の ICT 活用だけでなく、災害時の臨時ネットワーク、イベント・展示会の仮設ネットワーク、映像監視用のネットワーク、IoT センサーネットワークの延長など多岐にわたる活用を実現していきます。

日立建機は、本ソリューションを活用し、今夏より「Solution Linkage Wi-Fi」として、ICT 土木施工を行うお客さまに、ICT 重機建機、ICT 施工・管理ツールおよび現場間コミュニケーションツールをつなぐ、インターネット接続環境と柔軟な無線 LAN エリアを提供する予定です。

■本件サービスに関するお問い合わせ先

株式会社日立国際電気
映像・通信事業部 ソリューション統括本部
営業本部 協創イノベーション営業部 [担当:滝谷、玉崎]
〒187-8511 東京都小平市御幸町 32 番地
〒105-8039 東京都港区西新橋二丁目 15 番 12 号(日立愛宕別館 6 階)(2018 年 5 月から)
電話 050-3383-3545(直通)

■報道関係お問い合わせ先

株式会社日立国際電気
法務・CSR 本部 広報室
〒105-8039 東京都港区西新橋二丁目 15 番 12 号(日立愛宕別館 6 階)
電話 03-6734-9401(直通)

以上